

平成 28 年度

# まちの家計簿

まちの予算を家計の収支に例えました。



平成 28 年度一般会計当初予算を分かりやすく示すため、年収 500 万円の家計の収支に例えました。今年度は年収 500 万円に対し、支出は 865 万 5,000 円を予定しています。

支出のうち、節減が難しい食費、医療費、借入金の返済の合計は、378 万 5,000 円（表中の※の合計）になります。

これ以外の支出として、自宅の改築や修理に 102 万 4,000 円、消耗品の購入や教育費、光熱水費の支払いなどに 185 万 8,000 円を見込んでいます。

また、収入では、給料で賄いきれない部分を、親からの支援 271 万 7,000 円、貯金の取り崩し 34 万 9,000 円、銀行などからの借入金 58 万 9,000 円で補っています。

現在の預貯金残高は 92 万 9,000 円で、昨年より 22 万 9,000 円増額しました。

家計としてはまだまだ厳しい状況が続きますが、節約に努めながら工夫を重ねていくことで、小さくてもキラリと光るまちづくりを進めていきます。



家計に例えた場合		平成 28 年度一般会計当初予算		
収入	年収（給料など）	500万円	町税などの自主財源	69億9,408万8,000円
	親からの支援	271万7,000円	国・県支出金などの依存財源	38億90万9,000円
	貯金の取り崩し	34万9,000円	基金繰入金	4億8,785万3,000円
	銀行などの借入金（ローン）	58万9,000円	町債	8億2,350万円
	計（総額）	865万5,000円	計	121億635万円
支出	食費（※）	152万9,000円	人件費	21億3,876万2,000円
	医療費の支払いなど（※）	168万2,000円	扶助費（子ども手当など）	23億5,282万円
	住宅ローンなど借入金の返済（※）	57万4,000円	公債費	8億283万4,000円
	自宅の増改築や修理、修繕	102万4,000円	普通建設事業費、維持修繕費	14億3,257万3,000円
	消耗品の購入、教育費、光熱水費の支払いなど	185万8,000円	物件費	25億9,967万2,000円
	子どもへの仕送りなど、家族への援助	99万5,000円	他の会計への繰出金	13億9,131万8,000円
	結婚のお祝い金など、親戚や友人への支援、援助	95万7,000円	補助費など、貸付金	13億3,837万1,000円
	予備費	3万6,000円	予備費	5,000万円
計（総額）	865万5,000円	計	121億635万円	
その他	預貯金の残高	92万9,000円	基金残高	12億9,931万円
	借入金の残高	627万1,000円	地方債残高	87億7,183万9,000円

▼問い合わせ

総務財政課 ☎ 0561 (38) 3111 (内線 2335)